

# 地域の方の炊き出しで感激

横田 実

平成 24 年 10 月 21 日 第17回京都大学京都女子大学大会

1982年の第1回大会より、ちょうど30周年を迎える京大大会。天候にも恵まれた大会で、みんな楽しみました。

## 30周年記念大会

『今回は1993年インカレロング使用トレイン「あいの土山」を、ミドル競技用に完全リメイク。トレインの9割以上が視界良好、関西で最も爽快なトレイン』という宣伝文句で開催された今大会。新名神甲賀土山ICより15分という場所で、車での交通の便もよく、和泉市からも2時間弱で到着。今回は、生徒3名を連れての参加です。



待ち時間を使ってコンパスワーク

## 自治振興会も協力

地元の山内自治振興会も協力し、収穫したばかりの近江米のおにぎりや、具だくさんのみそ汁を参加者に振る舞ってくれていました。地方紙の記事によると、「住民約1000人の山内地区に300人も来てくれ、みんな張り切っている」歓迎の言葉が載っていました。やはり、地域の土地を利用させていただくオリエンテーリングでは地域の方の協力が不可欠なので、このような協力は歓迎です。



## 走りやすいトレイン

宣伝文句通りの走りやすいトレインと読みやすい地図で、気持ちよく回れました。公式サイトには、上位者のルート図も載っていて、レース後にも楽しめるようになっています。



## 地図の渡し間違い

残念だったのが、生徒をONクラスで参加させたのですが、スタートで地図を渡し間違いがあったこと。地図の確認は参加者の責任ですが、初心者ほどしっかりと主催者が確認してあげないと思わぬことになってしまいます。0Aの地図を渡されたのだが、途中で他の部員と一緒に回ったためなんとかまわってこれました。次回は、自分で確認するようにこちらでも指導していきます。(横田 実)

